

「日野写友会」写真展 9月6日(火)～9日(金)午前10時～午後5時 6日は午後1時から、9日は午後4時まで / 市民会館展示室 / 高橋 (☎0426-46-7969)

米澤敏子・小泉博絵画展 9月6日(火)～11日(日)午前10時～午後5時 / とよだ市民ギャラリー / 小泉(☎581-6746)

夢が丘小家庭教育学級「歌う道徳講師・大野靖之ミニコンサート」 9月10日(土)午前11時から / 夢が丘小車での来場はご遠慮を / 上履き持参 / 石本 (☎593-9241)

お寺でArt&お月見コンサート 9月11日(日)午前11時～午後5時...陶芸展、午後5時～6時30分...コンサート / 普門寺(日野本町) / 陶芸展とピアノ・サクソデュオ / 陶芸展500円、コンサート1千500円 いずれも茶菓子付き / 9月8日(木)・9日(金)午前10時～午後5時にアートサポートクラブ(松岡☎599-0812)へ

小林節夫油彩遺作展 9月12日(月)～17日(土)午前10時～午後7時 12日は午前11時から、17日は午後5時まで / 東急スクエア(八王子駅前) / 如月会(早川☎591-6482)

「ザ・写遊会」写真展 9月13日(火)～18日(日)午前10時～午後5時 18日は午後3時まで / とよだ市民ギャラリー / 宮崎 (☎592-4156)

フォトサークル「ふれあい」写真作品展 9月16日(金)～18日(日)午前9時～午後6時 18日は午後5時まで / 市民会館展示室 / 原田 (☎592-4868)

男声合唱団エルデ定期演奏会 9月19日(祝)午後2時～4時 / 市民会館大ホール / 指揮・鹿内芳仁氏(☎) / 1千500円 / 松野 (☎584-1474)

マンドリンプリモ定期演奏会 9月19日(祝)午後2時から / いちょうホール(八王子市) / 曲目・異邦人、シルクロード(☎) / 畑野 (☎583-7103)

フォトサークル「あすなろ」写真作品展 9月21日(水)～24日(土)午前9時～午後5時 21日は午後1時から / 市民会館展示室 / 同会(名取☎584-5049)

スポーツ

日野市ソフトテニス連盟から ▶ 中学生合同練習会... 9月19日(祝)午後1時～5時 / 三沢中 / 萩原(☎090-9043-8890) ▶ 秋季個人戦... 9月25日(日)午前9時～午後5時 予備日10月2日(日) / 多摩平第1公園テニスコート / 男女1部・2部、男子壮年 / 1組1千500円 / 9月12日(月)までに同連盟(若尾☎593-6485)へ

ジョギング&ストレッチ教室 9月25日(日)午前9時～11時 雨天中止 / 旭が丘中央公園 / ウォーキングからランニングまで 初心者歓迎 / 講師・山口政信氏(明治大学教授) / 日野走友会(染谷☎584-6671)

日野市ミニバスケットボール連盟「ミニバスケットボール日野市民大会」 10月15日(土)・16日(日)午前9時から / 市内小学校体育館 / 市内小学生10人以上のチーム対象 / 代表者会議は9月22日(木)午後7時から豊田地区センターで実施 / 同連盟(藤井☎584-4080)へ申込



▲平成11年、地元「たきび会」の尽力で建立された「たきび」詩碑(旭が丘中央公園)

花巻に泊まった白秋に、聖歌は近くの日詰(紫波町)にいる母との面会を願いました。こうして、日詰の料理屋「カンカラ屋」での、白秋と母トメとの対面が実現しました。白秋はこの時、東北旅行中の最も印象深い出来事であったと記しています。聖歌は、

12月9日から11日までラジオの子ども向け番組で放送される予定でしたが、12月8日の日米開戦のため、戦時特別番組が組まれ、最終日の11日は放送が打ち切られました。そして「たきび」は攻撃目標となる「落ち葉も貴重な燃料」という軍部の意向で歌う事も禁じられ、戦後の昭和24

年「うたのおばさん」で放送されるまで、放送されることはありませんでした。故郷に帰った新美南吉は、病状が悪化し、昭和18年3月、29歳の生涯を閉じました。前年17年10月に聖歌の奔走で刊行された「おじいさんのランプ」が、生前刊行された唯一の童話集となりました。南吉は、自らの作品を聖歌に託し、後のことはすべてお任せすると遺言して亡くなりました。昭和17年の母と北原白秋の死去に続き、聖歌は大切な人を相次いで失うこととなりました。

郷土資料館 北村澄江(注)「水口」は、田の水の取り入れ口のこと、「坎」ともいう「たきび」の詩人巽聖歌生誕100年記念展は、9月23日～11月13日まで開催されます

昭和6年(1931)、26歳のとき聖歌は初めての童謡集『雪と驢馬』をアルスから刊行し、翌7年9月には長野県岡谷出身の武居千春と結婚しました。千春は、画家中川一政に師事し、春陽会会員として、日本の女流画家の草分けとして活躍した洋画家でした。千春との結婚で、新美南吉との同居生活は半年で終わってしまいました。南吉はその後もすぐ近くに下宿し、毎日のように聖歌の家を訪れる生活が続きました。千春は、南吉をモデルにたくさん

「たきび」の詩人 巽聖歌

生誕100年 ②

ツサンを描きました。昭和9年(1934)1月長男が誕生。代表作「水口」に因んで「坎彦」と名付けられました(注)。北原白秋の命名です。昭和11年、東京外国語学校を卒業した南吉は東京で就職しましたが、10月に無理がたたって嗜血、咽頭結核と診断されました。聖歌と千春の献身的な看病で小康を得ましたが、故郷半田へ帰ることとなりました。その後も病状は一進一退を繰り返しますが、昭和13年には安城高等女学

校の英語の教師となり、創作活動を続けました。昭和15年、北原白秋は主宰する雑誌『多磨』の短歌会のために東北を旅行しましたが、聖歌も同行しました。花巻に泊まった白秋に、聖歌は近くの日詰(紫波町)にいる母との面会を願いました。こうして、日詰の料理屋「カンカラ屋」での、白秋と母トメとの対面が実現しました。白秋はこの時、東北旅行中の最も印象深い出来事であったと記しています。聖歌は、

日野の歴史と民俗

88

有名童謡「たきび」は、この年NHKの依頼で作られました。当時暮らしていた中野区上高田の風景が題材となっていました。作品の舞台となった上高田3丁目の鈴木家は、現在も当時のままの垣根が保存され、「たきびの歌発祥の地」として、中野区の文化財となっています。作曲は当時小学校の教員をしていた渡辺茂です。

16年9月には長女が誕生、「春の神様」に因んで「やよひ」と名付けられました。やはり白秋の命名によるものです。児童文学者として自立した昭和15年から終戦を迎える20年にかけては、聖歌にとって最も充実した創作活動を行った時期でした。創刊した『新児童文化』は、戦時統制のため第4冊までしか刊行出来ませんでした。だが、その充実した内容と質は、現在でも高く評価されています。『少年詩集』『さくら咲く国』『満州の燕』『櫻の木の子』など作品集を相次いで刊行、聖歌の作品は各方面で話題となりました。そしてこのころ童謡から「少年詩」という新しい分野への挑戦が始まっていたのです。

会員募集

先着順で掲載します。2度目以降の掲載は前回掲載日の3カ月後から受け付けます。

アメリカ人の先生と英語で遊ぶ会「ピーカブー」 毎週金曜日午前10時～10時45分(2～3歳児対象) 午前11時～11時45分(1～2歳児対象) / 四ツ谷地区センター(☎) / 英語の歌でリトミック、工作(☎) 費用は問い合わせを / 保谷(☎・☎587-7981)

社交ダンス「かしの木7期会」 毎週水曜日午前9時30分～11時30分 / 富士電機体育館(☎) / 多少の経験者対象 見学歓迎 / 入会金1千円、月2千円 / 栗田(☎591-3521)

クラブドルフィンズ 毎週水曜日午後2時45分から / 生活・保健センター(☎) / ヒップホップ・ジャズを中心としたお子さんのダンス / 概ね3歳～中学生対象 / 入会金1千円、月3千円から / 荻原(☎070-5599-5801)

パソコンステップアップ・レベルアップ中級講座 10月からの月3回土曜日午前10時～正午 / 豊田駅北交流センター(☎) / 18歳以上の方対象 主婦・中高年者歓迎 / 月2千円 / 日野市IT研究会(小野☎581-7157)

リズム気功 毎週火曜日午前10時～正午...湯沢福祉センター(☎) 毎週木曜日午後1時30分～3時30分...生活・保健センター(☎) 毎週金曜日午前10時30分～正午...平山地区センター(☎) / 月3千円 / 南雲(☎591-7263)

リハビリ自主グループ「つくしの会」 毎週金曜日午後1時30分～3時30分 / 生活・保健センター(☎) / 脳卒中の後遺症等による障害者の心身リハビリをめざす親睦交流会 / 年2千円 / 星野(☎587-1285)

シェイプアップ体操「タラちゃん」 毎月第1・第3金曜日午後2時～4時 / 落川交流センター(☎) / 月2千円 ダンベル、ゴムひも代等実費。講師(☎) / 健康づくり推進員川南グループ(落合☎・☎592-6172)

英会話「日野E.S.S.」 毎週火曜日午後7時～9時...初級・中級、毎週木曜日午後6時30分～8時...上級 / 高幡図書館(☎) / 入会金3千円、月3千円 / 長沼(☎・☎591-6140夜間)

懐メロ・童謡教室「きずな」 10月からの毎月第1・第3木曜日午後1時15分～3時 / 愛隣舎ホール(多摩平) / 曲目・川の流れのように、卯、里の秋(☎) / 40人 / 1回500円 / 森川(☎583-8017)

サークル「GUTS」 10月からの毎週木曜・土曜日午後7時～8時30分 / 万願寺交流センター(☎) / 宿題・勉強の指導、ゲーム等で大学生と交流 / 小学生対象 / 10人 / 勉強道具持参 / 恩塚(☎080-3096-4734)

愛唱歌を歌う会(歌う健康法) 毎月第1火曜日午前11時～午後1時 / プチホールギャラリー(神明) / 唱歌、童謡(☎) / 2千円(楽譜代(☎) / 飯野(☎090-9821-4711)